

教科	こころとからだの理解②	学科・学年	社会福祉科・1年	単位数	2 単位
目標	発達の観点から老化を理解し、老化に関する心理や老年期についての内容を習得する。				
評価方法	定期試験（中間、期末、学年末）、授業を受ける姿勢、授業プリントの提出状況などから総合的に評価する。				
評価観点	【関心・意欲・態度】 老化に関する心理や高齢者の置かれている環境、発達について関心を持ち、学習内容理解のために意欲的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断】 「老い」について自ら思考を深め、適切な介護方法との関連性について考察できる。 【技能・表現】 学習内容については、専門用語を用いて適切に表現することができる。 【知識・理解】 老化に関する心理や高齢者の置かれている環境、老年期についての知識を身につけることができる。				
使用教科書	発達と老化の理解（メジカルフレンド社） 認知症の理解と介護（メジカルフレンド社）				
使用副教材					
月	学習内容	学習のねらい	学習活動		
4	『オリエンテーション』 1 人間の成長と発達 （発達と老化の理解）	☐ シラバスの活用の仕方を理解する。 ☐ 「こころとからだの理解」の学習の仕方を理解する。 ☐ 成長と発達の考え方を理解する。 ☐ 発達理論について理解する。	・ 授業ファイル作成 ・ 講義 ・ 授業プリントの記入 ・ 自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
5	2 人間の成長と発達 （発達と老化の理解）	☐ 形態的成長、身体機能の発達、精神運動機能の発達を理解する。 ☐ 心理社会的発達を理解する。 ☐ 発達段階別に成長と発達を理解する。	・ 講義 ・ 授業プリント記入 ・ 中間テスト [点] ・ 自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
6	3 社会からみた老年期 （発達と老化の理解）	☐ 社会は老年期をどのようにとらえているかを理解する。 ☐ 高齢者施策の推移について理解する。 ☐ 今日の老年期をめぐる問題について理解する。 ☐ これからの老年期について理解する。	・ 講義 ・ 授業プリント記入 ・ 自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
7	4 ライフサイクルのなかの老年期 （発達と老化の理解）	☐ ライフサイクルのなかの老年期はどのような時期かを理解する。	・ 講義 ・ 授業プリント記入 ・ 期末試験 [点] ・ 自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
反省					
8	《1学期の復習》 プリント学習	☐ 1学期の学習内容を振り返り、理解を深める。			

9	5 ライフサイクルのなかの老年期 (発達と老化の理解)	☐ 今の高齢者が生きてきた時代はどのようなものかイメージする。	・講義 ・授業プリントの記入 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
10	6 認知症の基礎 (認知症の理解と介護)	☐ 認知症を取り巻く状況について理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・中間テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
11	7 認知症の基礎 (認知症の理解と介護)	☐ 認知症の知識を理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
12	8 認知症の人への対応の基本 (認知症の理解と介護)	☐ 認知症の人の介護の倫理について理解する。 ☐ 認知症の特徴的な心理・行動と対応について理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・期末テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
反省			
1	9 認知症の人への対応の基本 (認知症の理解と介護)	☐ 認知症の人の介護の基本を理解する。 ☐ 認知症の人の生活支援技術を理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
2	10 認知症の人の生活の場と介護 (認知症の理解と介護)	☐ 認知症の人たちの暮らしと支えについて理解する。 ☐ 介護老人福祉施設と認知症の人の介護について理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・学年末テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
3	11 認知症の人の生活の場と介護 (認知症の理解と介護)	☐ グループホームと認知症の人の介護について理解する。 ☐ 在宅における認知症の人とその家族について理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
反省			